



こころ えがお せかい
心つながり 笑顔ひろがり 世界へはばたく

がっこう
学校だより

よこはましりついいだきた しょうがっこう
横浜市立飯田北いちよう小学校
へいせいねん がっこう
平成30年10月号
がつ にちはっこう
9月28日発行

がっこうぎょうじ こ せいちょう
すべての学校行事は子どもたちの成長のために

ふくこうちょう やまぐち さとし
副校長 山口 聡

あき かぜ きも きせつ むか すこ あき ふか
秋の風が気持ちのいい季節を迎えました。少しずつ秋も深まっていくことでしょう。

「〇〇の秋」という言葉がたくさんありますが、皆様はどのような秋がお好きでしょうか。私が一番好きなのは「スポーツの秋」です。10月20日の『創立5周年記念 飯田北いちよう小学校運動会』に向けて全校の準備を進めている真最中でもあります。

先のサッカーワールドカップロシア大会での日本代表の活躍は記憶に新しいところです。日本代表選手たちのひたむきな挑戦にも感動しましたが、それに関連した2つのニュースにも感動させられました。1つは「観戦後、日本のサポーターたちが会場のごみを拾い集めた。」というニュース。もう1つは「試合後の選手ロッカールームがきれいに掃除されていて感謝のメッセージが添えられていた。」というニュースです。この2つのニュースを聞いて、日本の教育の成果の表れだという気持ちを持ったのは私一人ではないはずです。

日本の学校教育では「清掃活動」がきちんと位置付けられています。海外の多くの学校では、掃除はプロがやるのであって子どもたちがやることではないそうです。これは、日本では当たり前である「きれいにする」という考え方が、世界では当たり前でなく賞賛に値することだという証明なのではないでしょうか。単にサッカーの試合の勝敗だけではなく、日本人の行動が世界に評価されることは教育者の一人として本当にうれしいことです。

学校では様々な学校行事が行われます。運動会はその中でも一大イベントです。保護者の皆様や地域の皆様には当日の様子しかご覧いただけません。しかし、当日までの間に子どもたちはたくさんの方の努力をしています。みんなと協力すること、団体行動の大切さ、苦しくても耐える忍耐力、時間の使い方、健康管理・・・あげればきりがありません。運動会はとにかく当日の結果や出来栄が評価されがちです。それまでの経過や努力はあまり評価されないものです。でも、学校はしっかり子どもたちの日々の努力を評価していきたいと思っています。「徒競走で1位になって良かったね。」ではなく「一生懸命走ったね。」と評価してあげます。目立った活躍をした子どもだけでなく、準備や片付けで頑張った子も評価します。運動会だけではなくすべての学校行事に同じことが言えると思います。そんな努力が、日本人サポーターや日本代表スタッフの行動につながっていくと信じています。そして、日本の心は世界にも伝えていくべきだと思います。

子どもたちの様々な活躍が本当に楽しみです。『創立5周年記念 飯田北いちよう小学校運動会』をどうぞよろしくお願ひします。